



ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健

R7学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/~kivosedaijyuuusakkou/index.htm>

春^{さくら}は桜、夏^{さるすべり}に百日紅、秋^{きんもくせい}には金木犀、そして冬^{さざんか}に山茶花

正門の垣根に並び、7本の山茶花（サザンカ）が、満開を迎えています。五中には、淡い桃色と薄紅色、白色の三色があり、バラに似た八重咲きの花はやや小ぶりですが、日を追うごとに、蕾が開き、咲いた順から花びらを散らせて、道に絨毯を敷いたように、素敵風景となっています。

11月下旬、「花のチカラプロジェクト」で苗を植えて頂いた花壇は、色鮮やかな冬の花壇になっています。地域や保護者の皆様、生徒や教職員の協力で、五中の花壇は、一年中花が咲いています。ありがとうございます。そして敷地内には、創立当時に「学校の中にも、清瀬の豊かな自然を作ろう」と、多彩な植林が行われ、春に杏子と桜、初夏のハナミズキに真夏の百日紅、秋には金木犀、そして冬の山茶花と、樹木たちも、四季折々の花を咲かせてくれています。先人の方々からの贈り物ですね。



サザンカは、冬のイメージがありますが、自生地は九州や南西諸島、台湾などの暖かい地方で、ツバキ科の仲間です。自生種の花びらは5～6枚ですが、学校にある品種は八重咲に改良された園芸品種で、沢山の花びらがついています。これは雄しべが変異したもののようなのです。ツバキと花は似ていますが、散る時にツバキは花全体が、ボソッと落ちますが、サザンカは、花びらを一枚ずつハラハラと落とすので、木の根元の様子を見るとわかりやすいです。今は毎朝、落ちた花びらを用務主事さんや特別支援教室専門員の方々が、掃いてくださっています。ありがとうございます。

山茶花は、清瀬市が昭和48年に選定した「市の花」です。童謡「たきび」の歌詞に「さざんか さざんか さいたまち たきびだ たきびだ おちばたき 〜」とでてくる冬を代表する花で、ブロック塀が普及する前は、垣根などによく使われていた樹木です。今は家や道端で、安易に焚火などはできませんが、数十年前、生徒たちと落ち葉掃きをした後、その落ち葉で焼き芋をしたことは、懐かしい、昔話です。

●サザンカの下、朝の「あいさつ運動強化週間」 12/1(月)～5(金) 生徒会

先週は、生徒会本部が企画した「あいさつ運動強化週間」でした。毎朝、生徒会と専門委員長・副委員長、そして各学年の学級委員で、曜日を分担して、生徒玄関に立ち、登校してくる生徒の皆さんに、朝の挨拶をかけてくれました。朝の冷え込みで、ヒンヤリとした空気の中、「おはようございます」と、軽やかな声が響いていました。寒くなり、背中を丸めて、目線を下げて歩きがちになる季節ですが、挨拶をするときに、顔を上げて、笑顔の face to face で、目線を合わせると、冬晴れの空が目に入り、気持ちも上がります。挨拶で始まる一日は、やる気スイッチが入ります。



※あいさつ運動の様子動画は、右上のQRコードよりご覧になれます。12月末日までの限定公開です。

●1月の「英検申込」がありました。 12/5(金)

1月に実施する今年度ラストの英語検定の受付を行いました。今回は、1・2年生が中心となりますが、3年でもチャレンジする生徒がおり、30名以上の生徒が申し込みをしてくれました。現在、3年生は受験の面接練習をしています。「漢検や英検などの級を持っていることを、志望校が評価してくれました。」という話を聞きます。英検3級から面接式スピーキング技能試験があり、難易度が中学校卒業程度となっていますので、ここが一つの目安です。今回、準2級（高校中級程度）にチャレンジする生徒もいますが、検定試験は、何回も挑戦することができて、さらに一度獲得した級は、一生下がることなく、最近是国家資格などと同じように履歴書に記載もでき、大学の推薦入試や企業の採用試験では、応募条件にしているところもあります。キャリアアップの1つと言えます。将来的には2級（高校卒業程度）を持っていると、すごく役立つと思います。ぜひチャレンジしてみましょう！



～ 冬の夜空に流れ星 12/13(土)・14(日)の夜がチャンス!～

好条件で、1時間に30~50個の期待！

月も下弦で、あまり邪魔にならない！

■ふたご座1等星カストル&ポルックスと、木星と月が、大接近中です。

詳しい説明は、下のHPにアクセスしてみよう！

■国立天文台HP

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2025/12.html>

